

# 日本赤十字社の使命

わたしたちは  
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、  
いかなる状況下でも、  
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。



## 赤十字の成り立ち

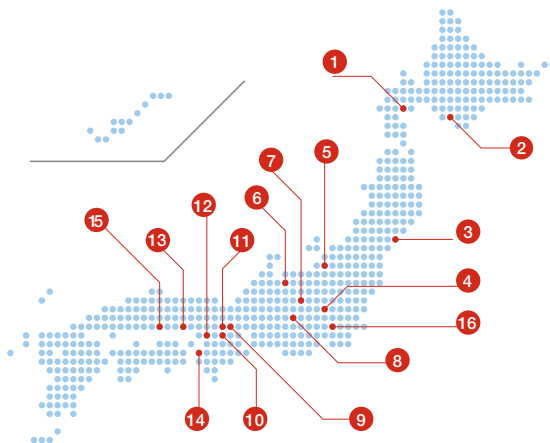
スイス人の実業家アンリー・デュナンは、1859年イタリア統一戦争の激戦地ソルフェリーノで悲惨なありさまを目の当たりにし、「傷ついた兵士はもはや兵士ではない、人間である。人間同士としてその尊い生命は救わなければならない。」との信念のもと、負傷者の救護にあたりました。ジュネーブに戻ったデュナンは、この戦闘の様を『ソルフェリーノの思い出』に著し、この中で国際的な救護団体の必要性について訴えました。この本はヨーロッパ各国に大きな反響を呼び、1864年にはジュネーブ条約が調印されて、国際赤十字組織が誕生しました。

日本赤十字社は、1877年西南戦争の折、佐野常民と大給恒の両人により救護団体として創立された博愛社が前身となっています。1886年に日本政府がジュネーブ条約に加入したのを機に、翌1887年に社名を「日本赤十字社」と改称し、国際赤十字の一員として正式に承認されました。以来、国内外における災害救護をはじめとし、苦しむ人を救うために幅広い分野で活動しています。



避難民キャンプにて日赤助産師の介助で生まれた新しい生命

# 赤十字看護専門学校・助産師学校 全国MAP



## 学校リスト

見学・資料請求・お問い合わせはこちら

MAP	学校名	住所	お問い合わせ先
<b>【看護専門学校】</b>			
1	伊達赤十字看護専門学校	北海道伊達市末永町81-12	0142-23-2350
2	浦河赤十字看護専門学校	北海道浦河郡浦河町東町ちのみ1-3-39	0146-22-1311
3	石巻赤十字看護専門学校	宮城県石巻市蛇田字西道下71	0225-92-6806
4	さいたま赤十字看護専門学校 <sup>*1</sup>	埼玉県さいたま市中央区上落合8-6-1	048-852-7927
5	長岡赤十字看護専門学校	新潟県長岡市千秋2-297-1	0258-28-9012
6	富山赤十字看護専門学校 <sup>*2</sup>	富山県富山市牛島本町2-1-57	076-442-0844
7	長野赤十字看護専門学校 <sup>*3</sup>	長野県長野市若里5-22-1	026-226-4826
8	諏訪赤十字看護専門学校	長野県諏訪市小和田23-27	0266-57-3275
9	大津赤十字看護専門学校	滋賀県大津市小関町5-23	077-522-9646
10	京都第一赤十字看護専門学校	京都府京都市東山区本町15-749	075-533-1269
11	京都第二赤十字看護専門学校	京都市上京区衣棚通出水下ル常泉院町133-3	075-441-2007
12	大阪赤十字看護専門学校	大阪府大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-30	06-6774-5055
13	姫路赤十字看護専門学校	兵庫県姫路市下手野1-12-2	079-299-0052
14	和歌山赤十字看護専門学校 <sup>*2</sup>	和歌山県和歌山市小松原通4-20	073-422-4171
15	岡山赤十字看護専門学校	岡山県岡山市北区青江2-1-1	086-223-6800
<small>*1は平成29年度、*2は平成30年度、*3は平成31年度をもって学生募集を停止しました。</small>			
<b>【助産師学校】</b>			
16	日本赤十字社助産師学校	東京都渋谷区広尾4-1-22	03-3400-1311



日本赤十字社

〒105-8521 東京都港区芝大門1-1-3  
TEL 03(3438)1311

<http://www.jrc.or.jp/activity/nurse/school/>



詳細はコチラ



# 赤十字看護専門学校 学生募集案内

「いのち」と「尊厳」を  
まもる人になりたい



## 赤十字看護専門学校の魅力

### ♥学校と病院が一体となって支援

病院実習の多くを近接している赤十字病院で行っています。学校と病院が一体となって臨地実習の指導体制を整え、充実した学習を支援しています。

### ♥災害救護や国際活動で活躍

国内災害救護や国際活動で活躍する看護師を多く輩出し、世界でも高い評価を得ています。

### ♥国家試験の合格率高い

国家試験合格率99.6%（平成29年度）。1学年30～50名と少人数制を取っており、一人ひとりの個性に合わせた指導を行っています。

### ♥学費が安い

4年制大学に比べ、年間の授業料が安く、各種奨学金制度の利用も可能です。（詳細は各校へお問い合わせください）

### ♥卒業生の多くは、赤十字病院へ就職

毎年、8割以上の卒業生が赤十字医療施設へ就職しています。先輩や同級生が多く、働きやすい環境となっています。

### ♥卒業後の教育体制の充実

赤十字医療施設では「赤十字医療施設のキャリア開発ラダー」を構築しており、看護師としてのキャリアアップの体制を整えています。また、専門看護師や認定看護師等を目指す人へのサポートも充実しています。

## 充実した教育内容

日本赤十字社では、1890年から看護師などの養成を開始し、赤十字の基本原則である「人道」に基づいた教育を行っています。「誰かの役に立ちたい」「苦しんでいる人を救いたい」という思いを大切に、豊かな人間性を育み看護に関する幅広い能力を備え、広く社会に貢献できる人材を育成しています。

## 赤十字独自のカリキュラム

赤十字看護専門学校のカリキュラムは、看護師として必要な知識や技術の学習に加え、赤十字の歴史や基本原則について学ぶ「人権と赤十字」や看護専門職として多様な災害に対応する能力の習得を目的とした「災害医療論」「災害看護論」、国際活動に必要な「外国語」学習の時間も充実しています。

特に「災害救護演習（救護訓練）」では、赤十字救護服を着用し、経験豊富な赤十字医療施設の医師や看護師の指導を受けながら、実際の災害発生を想定した模擬現場で人々を守るために必要な知識・技術・態度を学びます。また、赤十字医療施設で行われる大規模災害訓練に患者役として参加する機会もあり、より実践的な学習を得ることができます。



## 全国の仲間と学びを共有

赤十字グループ全体で、看護専門学校15校、助産師学校1校を有しているメリットを活かし、2年生の夏に集合研修を実施しています。他校の学生との交流を通し、赤十字に対する学びを深めるとともに全国の仲間とのつながりを感じることができます。

## ボランティア活動を通じた学び

学生自らが積極的にボランティア活動へ参加し、病院行事や献血推進運動を通して赤十字の事業を理解するとともに、自分に何ができるか身近なところから気づき、考え、行動する力を身につけていきます。



## 活躍する先輩からメッセージ



平成29年3月卒業  
駒井 菜月さん  
京都第二赤十字病院  
(神経内科・糖尿病・腎臓・膠原病科 病棟)

「人の役に立つ仕事がしたい」と漠然と思っていた私にとって東日本大震災は看護師になりたいと思うきっかけとなりました。赤十字看護専門学校では、災害看護を学ぶ時間が充実しており、集大成として行った災害救護演習はとて印象に残っています。また、病院と連携しているため臨地実習環境が充実しており、多くの患者さんとの出会い学びを得るだけでなく、先輩方の指導を受け、理想の看護師像が持てることはとても魅力的です。

私の勤務する神経内科では、脳梗塞や脳出血の患者さんが麻痺や失語などの後遺症で苦労されることがあります。患者さん一人ひとりに寄り添い、日々の関わりの中でADL（日常生活動作）が改善し良くなっていく様子を見るととてもやりがいを感じます。これからも患者さんに寄り添った看護が行えるよう頑張りたいです。



平成28年3月卒業  
(平成29年3月助産師学校卒業)  
田中 瑛理さん  
日本赤十字社医療センター  
(分娩室)

私は、小さい頃から助産師として働く母の姿に憧れて助産師になることを決めました。赤十字看護専門学校で看護学を学び、卒業後は日本赤十字社助産師学校へ進学し、助産学を学びました。4年間の学生生活は学ぶことが多く、とても忙しかったように思いますが、それ以上に患者さんから看護や助産のすばらしさや楽しさを教えていただきました。赤十字の学校で学んだことで、赤十字の理念に基づいた患者さんに寄り添う看護や、緊急時に対応できる知識や判断力を身に付けることができました。

現在は分娩室に勤務し、妊婦さんや産婦さんから女性の持つ力のたくましさや、命の尊さを教えていただきながら充実した助産師生活を送っています。今後も家族の絆を支え、女性の持つ力を十分引き出せるような助産師を目指し努力していきたいと思っています。

赤十字医療施設で働く看護師は  
全国に約37,000人!!